

「国及び都の文化政策に関する提言(案)」に対する

蜷川評議員からのコメント

文化が成長戦略の重要要素になるといわれますが、文化に投資することが、どのようなプロセスで成長につながっていくのかを明確にすべきです。

事業仕分けなどの議論を聞いていて思いますのは、文化がなぜ成長戦略につながるのかというところから丁寧に説明をしないと、文化への投資の必要性が広く一般に認知されないのではないかということです。そして、なぜ文化への投資が国際競争力の強化につながるのかもよくわかりません。

また、集中的に投資すべきはどこなのかをはっきりとすべきではないでしょうか。例えば海外からの観光客を呼びたいのであれば、世界レベルの作品の創造に、官民を問わず集中的に支援をする必要があります。この場合、市民レベルの文化芸術活動への支援は相対的に縮小せざるを得ませんが、果たしてその方向性がいいのか、評議会の中で議論してほしいと思います。